

## 2015年7月8日(水)特別活動案

### (1)テーマ

パクパクぱくぱく何作ろうかな?～ぱくぱく画用紙を見立てて～

### (2)活動のねらい

- ・造形表現の力を養う
- ・こだわりを持って制作することで、自信につながる

### (3)準備物

画用紙、ホチキス、はさみ、のり、マジック

### (4)展開

時間	内容・項目	児童の活動	授業者の活動および指導上の留意点
15:10 ～ 15:15	・あいさつ ・導入	○あいさつ  ○手を挙げて、何に見えるか発表 ○班の形になる	●工作をすることを、お手本を見せて伝える ●お手本を見せて、それに動きがあると知ってもらう
15:15 ～ 15:25	・制作①	○前で授業者がやっているのを見ながら作業する(分かりにくい場合は近くの指導員にきく)	●作り方の説明を一つ一つ段階を踏んで伝える
15:25 ～ 15:45	・制作②	○土台ができ、装飾を考えて制作する	●制作の支援
15:45 ～ 15:50	・鑑賞 ・まとめ ・片付け	○制作途中でも、発表したいと思ったら発表する 道具は各班の箱の中にしまう	●完成品を見て回り、発表をさせる ●何に見えるかな?と想像することが大切であることや、そういった楽しさを忘れないでほしいといった造形表現の大切さを伝える

### (5)振り返り

想像以上に、子ども達が興味を持ってくれた気がします。全体としては班の形態でやったこともあり、まとまっていて学生も一緒になって取り組めたと思います。時間が押してしまいカツカツの中でやっていましたが、それでも最後には発表という形で何人かのものを見せることができ良かったと思いました。制作過程の中で子ども達の真剣な姿や、どんどん手が動くこと、お手本とは違うけれど似たような面白いものを作っていたことに造形遊びの手ごたえを感じることができました。時間が押してしまったこと、道具についてが反省点ですが、これから改善できることはしていきたいと思います。